


【件名】	歩道設置工事及び電線共同溝設置工事（27北北一すいすい喜平橋交差点）	【事務所名】	東京都北多摩北部建設事務所	
【工事場所】	東京都小平市上水南町二丁目地内から同市上水南町三丁目地内	【受注者名】	成友興業株式会社	
【工期】	平成28年2月19日から平成29年11月29日まで	【主たる技術者名】	現場代理人及び監理技術者 守重 鶴夫	

【工事概要】 工事延長 L=315.7m 標準幅員 W=16.0m 電線共同溝整備延長 L=344.9m

- 街路築造 プレキャスト街きょ工 572m、街きょ用集水樹工 36箇所
車道舗装工 3,005㎡、歩道仮舗装工 1,761㎡、道路照明工(LED) 10基
境石工 425.0m、横断水路付替工 19.0m、安全施設工 一式
- 電線共同溝設置 共用FA管(φ150) 317.5m、ボディ管(φ250,200) 311.8m、RR-CCVP管(φ130,100) 942.5m、VP管(φ100) 339.8m
特殊部 20箇所
- 小平市協定分
硬質塩化ビニル管工 61.3m、人孔設置工 2箇所、既設管閉塞工 63㎡

【表彰理由】（※発注者側評価）

- 配置技術者は、現場状況を的確に把握し、交通量の多い道路の事故防止及び歩行者等の安全確保の観点から、必要以上に看板等を設置して工事を進めた。また、夜間における表層施工において、交通開放の時間制約から舗設機械を2台投入することにより、段差擦り付けや縦断方向の施工継ぎ目の解消するなど、施工に当たっての熱意・工夫が見られた。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

歩行者及び自転車、また通行車両も非常に多く、3社の運行するバス路線でもあります。そのため、第三者及び通行車両、そして工事従事者の「安全第一」を最優先に確保するため、関係機関との打合せを先手を打って念密に行い、実施したことです。

◇ 特に工夫した点

早期開放が必要な箇所（スタンド等の出入り箇所境石等）は、監督員と相談の上、基礎コンクリートをプレキャスト製品に施工承諾し、即日復旧を可能としました。また、横断水路部の基礎コンクリート及び接続樹2基もプレキャスト製品に施工承諾をして頂き、「第三者及び現場の安全」を確保することができました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

工事を進める過程で、色々な問題点は多く発生する物だと思えます。その過程で、いかに問題解決を早期に図って対応するか。それは、監督員、我々従事者、地域住民とのチームワーク作りが大切な事だと思えます。強固なチームワークを築くことにより、発注者の意図する所、地域住民の要望等を加味することで、地域住民の利用しやすい生活空間を提供できたことだと思えます。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

私達たちの暮らしを支え、守り、豊かにする「土木工事業」に携わる技術者として、鋭意精進して下さい。



車道舗装表層工Asファイニッシャー2台引施工状況
（※舗装継目による振動防止対策）